

＜ 家 庭 ＞科 学習シラバス

科 目	生活と福祉	学年・類型	3年生 スポーツ&カル チャーコース	単位数	2単位	教科書	生活と福祉 (実教出版)
学習の到達目標		・人間の健康と病気の概念の学習を基礎として、健康の保持増進、予防、早期発見、疾病時の基本的介護および、高齢者福祉と介護に関する知識と技術の習熟をはかる。 ・家庭での健康管理や高齢社会に対応した高齢者への適切な介護・介助ができる能力を養う。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 技能	D 知識・理解			
評価の内容	・高齢者の身体的、精神的、社会的特徴などに関心をもち考えを深められる。 ・寝たきりやこれに準ずる状態の高齢者介護について関心をもっている。	・介護の要点や生活の中でのリハビリテーションなどについて考えを深めている。 ・介護にあたっての配慮事項を理解している。	・体位変換や車いすの移乗など介護の基本的な技術を身に付ける。 ・高齢者とのコミュニケーション技術を学習し、創意工夫する能力を身に付ける。	・加齢と病気や諸症状との関係、高齢者の病気の特徴や事故の特徴について理解する。 ・高齢者福祉に関して基本的・基礎的な知識を深め、福祉サービスの活用など介護態勢の重要性を理解している。			
評価の方法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・ノート、プリント類	・学習活動における発言内容や態度 ・ノート、プリント類	・実習における技術や態度 ・ノート、プリント類	・学習活動における発言内容 ・ノート、プリント類 ・定期考査			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	1章 人の一生と生活・健康	・WHO憲章の健康の定義について、身体的・精神的・社会的な側面から理解する。 ・単なる寿命の延長ではなく、健康寿命やQOLを高めることが課題であることを理解する。 ・病気の予防の概念と分類について理解する。 ・各ライフステージにおける健康課題や目標を理解する。 ・健康診査や検診などの健康管理の必要性を理解する。 ・基本の手話や指文字を使えるようになる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
		1節 健康の概念		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>
	5	2節 ライフステージと健康管理		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>
		実習 手話・指文字		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	2章 高齢化の現状と高齢者の特徴	・人口の高齢化はなぜ起こるのかを理解する。 ・日本の高齢者福祉が、国際的にみてどのような特徴を持っているのかを理解する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
	1節 高齢化の現状		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
	2節 高齢者の心身の特徴と病気		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
7	3節 高齢者の生活課題と施策	・加齢による心身の変化とその特徴を具体的に理解する。 ・高齢社会に対する施策を理解し、考察する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
2 学 期	8 ・ 9	3章 高齢者の自立生活支援	・個人の尊厳とは何か。その定義を理解したうえで介護のあり方を考察する。 ・ノーマライゼーションやユニバーサルデザインなど社会福祉の基本的な考え方を理解する。 ・介護予防の考え方に基づいた見守りや支援の重要性について理解する。 ・麻痺・視聴覚障害・認知症などがある高齢者の介護を理解する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
		1節 自立生活支援の基本となる考え方		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>
	10	2節 高齢者介護		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
					<input type="radio"/>		
11	4章 高齢者支援の法律と制度	・日本の高齢化の進展状況を把握し、高齢社会に対応した社会保障や社会福祉制度を理解する。 ・高齢者福祉へのあゆみを理解し、特に老人福祉法や介護保険法の目的や理念、具体的な施策について考察する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
	1節 社会保障制度と高齢者福祉のあゆみ		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
	2節 介護保険制度		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
12	3節 高齢者支援と地域包括ケアシステム	・高齢者支援のさまざまな制度について理解し、その課題について考察する。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
			<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	
3 学 期	1	5章 介護・看護の実習と生活支援	・日本の高齢者福祉が、国際的にみてどのような特徴を持っているのかを理解する。 ・日本の福祉の発展に、高校生が果たすべき役割について理解する。 ・体温・脈拍・呼吸・血圧測定など看護の基本的な技術を習得する。 ・対人援助のための技術を身に付ける。 ぬり絵 はり絵 お手玉作り、お手玉遊び	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>
		1節 介護の実習		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>
	2	2節 看護の実習		<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		3節 生活支援		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
学習のポイント		・基礎的・基本的知識と技術を学びますので、学習を大切にしてください。 ・提出物は期日を守り、実習記録やノートなどの整理を常にしておきましょう。					